

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和6年5月17日

部局等名	経営総務部	課かい名	行政総務課	推進責任者氏名	小島 英博
------	-------	------	-------	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	ノー残業デーの実施を推進し、時間外勤務の削減に努めたが、業務の関係で実現できない時期があった。また、帰宅時にはPC、プリンター、コピーの電源や不要な照明等がないかチェックし、電気量の削減を心がけた。
	具体的内容	ノー残業デーの実行を徹底します。昼休みは消灯します。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	ペーパーレス化の推進のため、印刷は、両面印刷・集約印刷・裏面の利用を基本とした。課共通の裏紙用・資源ごみ用・プラスチック用・燃えないゴミ用とそれぞれ箱を用意し分別を行い、週1の頻度でチェックを行い正しい分別方法への理解と資源の有効利用を図った。
	具体的内容	ペーパーレス化を推進します。印刷は、両面印刷・集約印刷・裏面の利用を基本とします。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	物品等は、計画的に購入し無駄のない物品購入を行った。また、物品ごとにラベルした引き出しに入れて見やすい様に管理し 適切な在庫管理を行った。
	具体的内容	物品等は、計画的に購入し、適切な在庫管理を行います。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

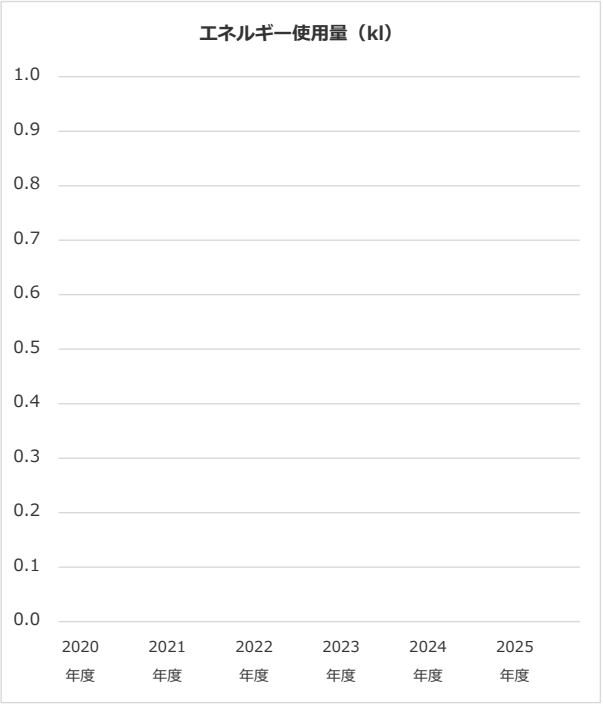
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)						
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月30日に実施（対象者9名中9名参加）。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	5月30日に実施（対象者2名全員参加）。C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。
	（選択してください）	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☐ 関係する指定管理者・委託業者はない		
☐ 要望伝達・協力要請が実施されている		
☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和6年5月17日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
・ノー残業デーの実施を推進し、時間外勤務の削減に努めたが、業務の関係で実現できない時期があった。また、帰宅時にはPC、プリンター、コピーの電源や不要な照明等がないかチェックし、電気量の削減を心がけた。 ・ペーパーレス化の推進のため、印刷は、両面印刷・集約印刷・裏面の利用を基本とした。課共通の裏紙用・資源ごみ用・プラスチック用・燃えないゴミ用とそれぞれ箱を用意し分別を行い、週1の頻度でチェックを行い正しい分別方法への理解と資源の有効利用を図った。	・資源の有効利用として分別箱の活用など今までの行った良い取り組みは、引き続き実施していく。 ・業務の関係で実現できない時期があったノー残業デーの実施を推進し、時間外勤務の削減を行うことにより、エネルギー使用量の削減に努める。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和6年5月16日

部局等名	経営総務部	課かい名	職員課	推進責任者氏名	島津 順
------	-------	------	-----	---------	------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	職員一人一人が、エレベーターの利用を控えるよう課内会議で周知を行い、特に帰庁時はエレベーターの利用を控えることにより、エネルギー使用量の削減に努めた。
	具体的内容	エレベーター利用を控え、上下3階程度は階段を利用します。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	毎週水曜日及び給料日に加え、経営総務部で決定した日程で、ノー残業デーを設定した。当日の朝礼で、ノー残業デーであることを課全員に周知し、定時で退庁できるよう努めた。どうしても定時に退庁できない場合は、振替日を設定し、ノー残業デーの実行を遵守した。
	具体的内容	ノー残業デーの実行を徹底します。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	所属内で共有すべき情報は、ロゴチャットを活用し、紙資料の削減に努めた。また、職員課が開催する会議については、Sidebooksを利用することにより、PDFデータで配布し、紙資料の削減につながった。
	具体的内容	紙で提供する必要のない情報や資料等はなるべく電子化して共有します。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

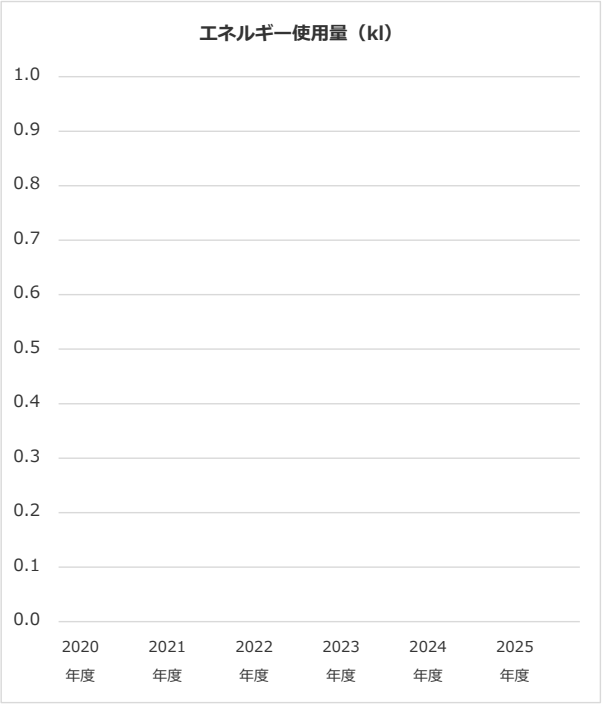
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)						
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月25日に実施。C-EMS研修（5月24日開催）の内容に沿って概要を説明したのちにエコオフィス行動ルールの中から各職員が目標としたい項目を聞き取った。聞き取った内容を踏まえ3項目を決定した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	10月付の転入職員に対して、資料をもとに説明を行った。
	(選択してください)	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☐ 関係する指定管理者・委託業者はない		
☐ 要望伝達・協力要請が実施されている		
☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【推進責任者による評価】

記入日 令和6年5月16日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
課内会議でのC-EMS概要及び設定目標に関する全体研修を実施したことで、環境活動を取り組んでいくことの重要性が深まったと考える。省エネの取組や職員に対する環境活動のための意識啓発等が向上し、全庁目標の達成に寄与できたものとする。	事務事業における温室効果ガス排出量の削減、職員の環境配慮意識の向上を図るため、、課内会議や朝礼の機会を通じて、意識共有を図り、課全体の組織的な取り組みを行っていく。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年6月8日

部局等名	経営総務部	課かい名	文書法務課	推進責任者氏名	大滝 朋宏
------	-------	------	-------	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	会議等で長時間離席する際はスリープモードとして、エネルギー使用量の削減に努めた。
	具体的内容	パソコンを長時間使用しないときは電源を切る。短時間離席時はノートパソコンのふたを閉じる。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	ファイル、封筒等の事務用品について再利用できるものは繰り返し使用し、廃棄物の削減に努めた。
	具体的内容	ファイルや封筒、その他事務用品は繰り返し使用する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	用途に合わせ、両面印刷・集約印刷が可能なものは両面印刷・集約印刷を、裏面利用で可能な資料については裏面印刷を徹底し、資源の削減に努めた。
	具体的内容	印刷は両面印刷・集約印刷。裏面利用を基本とする。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

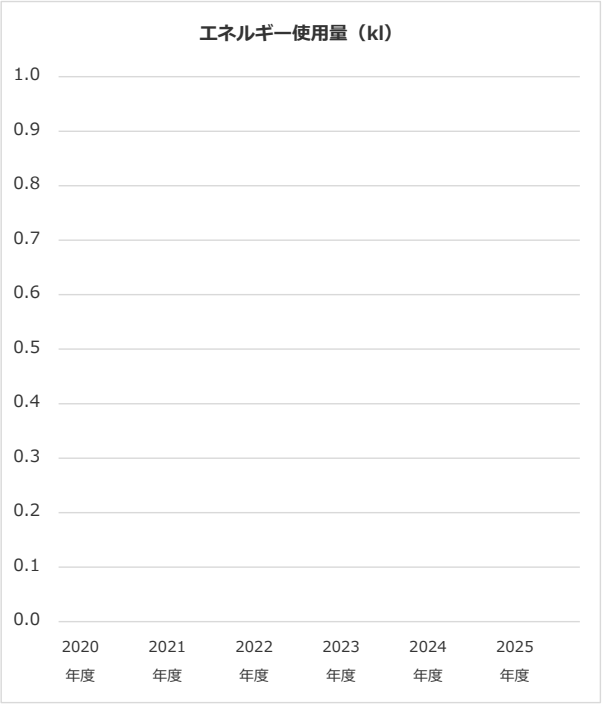
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)						
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月25日にC-EMSの概要と今年度の「重点目標」、2050年カーボンニュートラルについて共有するとともに、6月8日、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	書面においてC-MESの概要を課内供覧した。
	(選択してください)	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☒ 関係する指定管理者・委託業者はない ☐ 要望伝達・協力要請が実施されている ☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った ☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【推進責任者による評価】

記入日 令和6年5月30日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
個々が自覚を持ち行動した結果、目標としていたエネルギー使用量の削減、資源の有効活用、廃棄物の削減に努め、全庁目標の達成に貢献した。	今後も朝礼等様々な機会を通じて職員の意識を醸成し、エネルギー量の削減に努める。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和6年5月29日

部局等名	経営総務部	課かい名	財政課	推進責任者氏名	小島 敦
------	-------	------	-----	---------	------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	エレベーターの利用は控え、階段を積極的に使用し、クールビズ・ウォームビズに対応した服装を励行するように努めました。
	具体的内容	エレベーターの利用を控えて階段の利用を励行するとともに、業務で必要のない場所はこまめに消灯します。また、クールビズ・ウォームビズに対応した服装を励行します。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	ロゴチャットを有効活用し、情報共有は基本的に紙を使わず電子化とするように努めました。
	具体的内容	ロゴチャットやSideBooksの利用により、紙提供の必要がない情報や資料等は電子化して共有します。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	事務用品の再利用を徹底することができました。また、物品購入に際しては、必要最低限となるように意識した運用を行いました。
	具体的内容	業務で使用するファイル等の物品は、必要最小限で購入するとともに、クリップなどの事務用品の再利用を図ります。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

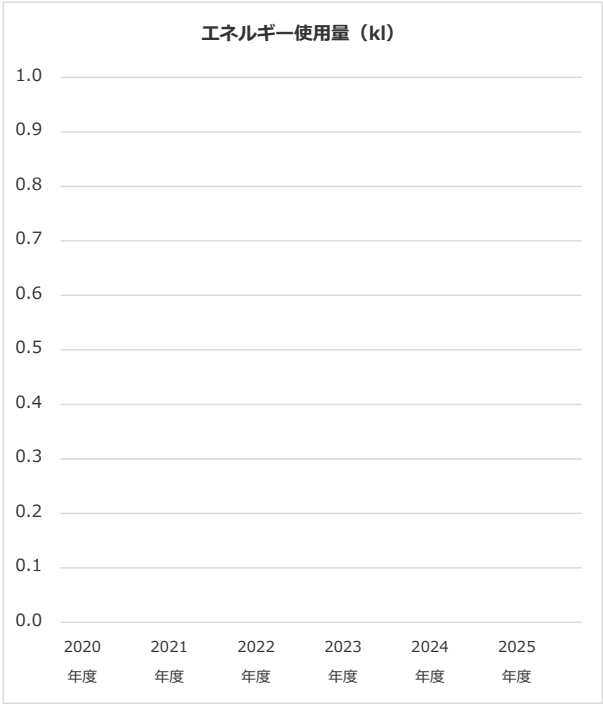
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)						
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月30日に実施（対象者8人中8人参加）し、5月24日に開催されたC-EMS研修内容の共有と、今年度の取組目標設定を踏まえた行動推進を確認しました。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	異動者については、上記取組目標設定研修と同時に取組目標及び具体的な取組を共有しました。
	（選択してください）	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☐ 関係する指定管理者・委託業者はない ☒ 要望伝達・協力要請が実施されている ☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った ☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【推進責任者による評価】

記入日 令和5年5月29日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
ロゴチャットの積極的な活用などにより事務の効率化が進み、ペーパーレス化により廃棄物及び紙ごみが削減できている。	今後も引き続き、事務の効率化によるエネルギー使用量削減、ペーパーレスによる廃棄物の削減を進めていく。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和6年5月29日

部局等名	経営総務部	課かい名	資産経営課	推進責任者氏名	熊澤 剛
------	-------	------	-------	---------	------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	BEMSを活用し、庁舎内のエネルギー使用量等を把握しながら、効果的かつ効率的な空調運転等を行ったが、夏の暑さの影響より電気及びガス使用量が、前年度と比較して増加となった。また、安全運転講習会等を通して、職員にエコドライブの必要性を周知することで、ガソリン等使用量の削減を図った。
	具体的内容	BEMSを活用し、建物エネルギーや室内環境を把握し、省エネルギー化を図る。また、エコドライブの推進により、ガソリン・軽油の使用量削減を図る。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	環境部と連携し、庁舎内で発生したごみの情報共有を図るとともに、庁舎内における資源物等の分別を促進するため、C-EMSレター等を活用し、職員に対して周知を行った。
	具体的内容	庁舎内の「古紙類」や「プラスチック類」等の分別を促進するため、関係課と連携し、職員に周知・徹底を図る。	
3	取組項目	D. 環境配慮契約	電力需給契約において、公共施設の最適な電力供給のあり方を検討した結果、7月から市役所ほか44施設に再生可能エネルギーを導入した(別契約の下水道ポンプ場を含めて55施設)。
	具体的内容	電力の調達については、引き続き再生可能エネルギーの導入を検討し、市の温室効果ガスの排出削減を行う。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

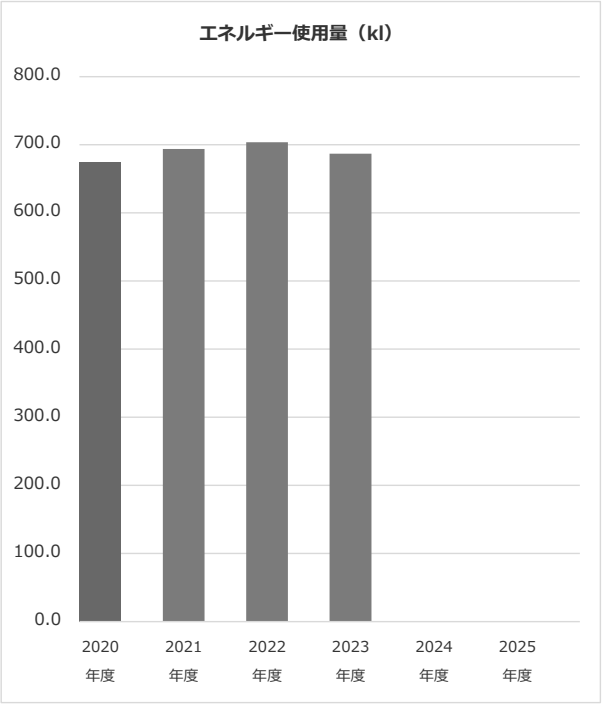
実績	前年度比	-2.4 %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症が5類となった影響により、令和4年度において発生した保健所業務(感染者対応、ワクチン接種等)や給付金等の支援事業に一定の目途が立ち、庁舎における照明及び空調の使用量が対前年			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	26147.0	26891.6	27271.0	26628.0		
エネルギー使用量(kl)	674.6	693.8	703.6	687.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	2.8	1.4	-2.4	-100.0	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	庁舎	計画	空調フィルターの清掃を2回/年実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を2回/年実施した。
2	庁舎	計画	冷暖房設定温度管理を徹底する。
		実績	随時、冷暖房の温度管理を徹底して行い、適切な執務環境にするために調整をした。
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月29日に、書面にて課内供覧を行い、全体共有を図った。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認し、取組目標及び具体的な取組を検討して設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	5月29日に、書面にて課内供覧を行い、情報共有を図った。
新任・異動者研修	■ 該当なし	
	(選択してください)	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☐ 関係する指定管理者・委託業者はない ☒ 要望伝達・協力要請が実施されている ☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った ☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和6年5月29日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
エネルギー使用量の削減に向けて、関係課や庁舎の総合管理委託事業者と協議をしながら進めたことで、効果的な空調等の運転などを行うことができ、エネルギー使用量の削減を図ることができた。また、資産経営課が一括契約をしている市内公共施設の電力需給契約については、再生可能エネルギー100%の導入を図ることができ、本市が目指す二酸化炭素排出実質ゼロに貢献ができたとともに、大幅な温室効果ガスの削減を図ることができた。	これまで以上に、効果的なエネルギー使用量削減の運用を検討する。また、関係課や総合管理委託事業者と連携しながら設備の見直しや職員の意識啓発を継続して実施し、さらなる省エネルギー化の推進を図っていく。電力需給については、今年度も再生可能エネルギー100%を継続し、市内の事業者として、ゼロカーボンシティの実現に向けて事業を進めていく。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和6年5月22日

部局等名	経営総務部	課かい名	契約検査課	推進責任者氏名	森井 武
------	-------	------	-------	---------	------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	打合せ等での離席時や昼休み中、パソコンのスリープモードを活用し、消費電力の削減を図った。引き続き、ウイルスパターンの更新時等を除き、積極的に取り組んでいく。
	具体的内容	パソコンを長期間使用しないとき(離席時や昼休み等)は、パソコンのふたを閉じ消費電力を削減します。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	裏紙の利用や使用可能な物品のリサイクルを推進した結果、資源の有効利用を通じ、廃棄物の削減にも貢献できた。引き続き、積極的に取り組んでいく。
	具体的内容	裏紙の利用や使用可能な物品はリサイクルを推進する等、現在ある資源を最大限利用します。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	契約事務における変革(①令和4年度の電子契約サービスの導入②電子入札システムの全庁への運用拡大)を通じ、紙資料の使用削減等、カーボンニュートラルへ貢献している。 また、工事検査・契約手続書類等の電子化により、庁内及び庁外の負担軽減を行った。 引き続き、庁内だけではなく庁外を含めた普及へ取組を実施していく。
	具体的内容	全庁の電子入札・電子契約の利用をさらに推進し、事務作業の電子化を進め、廃棄対象となる紙資料の使用を削減します。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

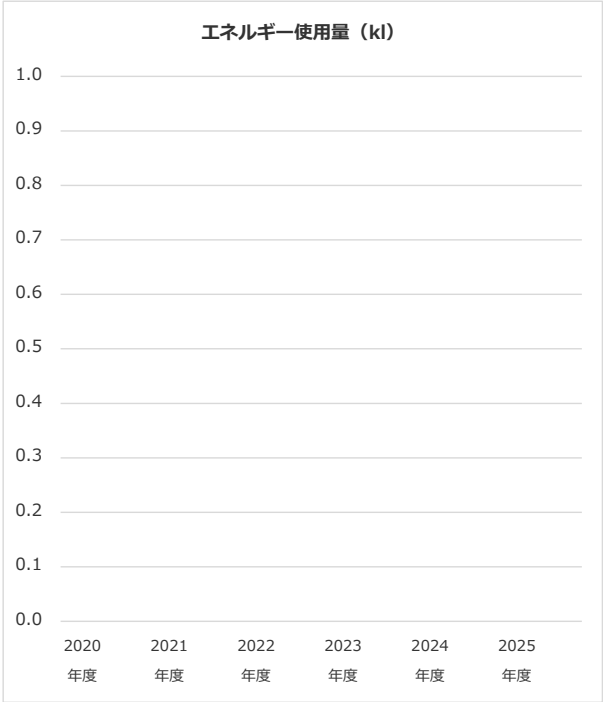
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)						
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	今年度の実施計画書を共有し、C-EMSに対する職員の意識向上を図りました。また、課の施策（①電子契約サービスの導入②電子入札システムの全庁への運用拡大）が、環境への貢献に直結することから、他課職員への指導推進など、確実な施策実施のため意識向上を図った。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	異動者に対して、実施計画書を共有し、また、打合せ・会議等を通じ、確実な施策実施のため意識向上を図った。
	(選択してください)	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☒ 関係する指定管理者・委託業者はない		
☐ 要望伝達・協力要請が実施されている		
☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【推進責任者による評価】

記入日 令和6年5月22日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
職員個々の環境への意識も高まっており、取組目標に対して、概ね達成していると考ええる。また、課の施策（①令和4年度の電子契約サービスの導入②電子入札システムの全庁への運用拡大）を通じ、環境への大きな貢献ができたと考える。	課内におけるエネルギー使用量の削減、資源の有効利用に取り組んでいくとともに、各課がいにおける電子契約サービス、電子入札システム利用を推進し、入札契約事務における廃棄物の削減を図る。 また、近年の気候変動リスクへの対応として、工事事業者に対する熱中症リスク周知のため、啓発パンフレットを配布し、リスク対応の推進を図る。